

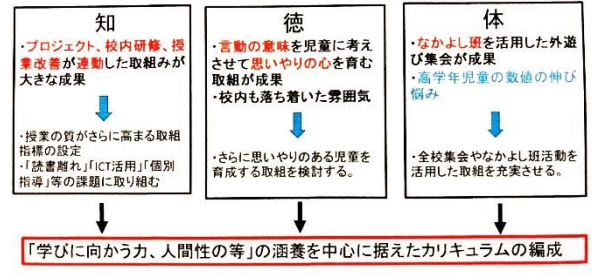
学校訪問シリーズ 24

臼杵市立市浜小学校から学ぶ

学校の教育目標「地域に根ざし、豊かに学ぶ『市浜っ子』の育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力を「問題発見・解決能力（学びに向かう力・人間性）」と定め、学力向上、生徒指導、体力向上のプロジェクトチームを中心に計画的に取り組まれています。

学校評価4点セット 達成指標・取組指標の見直し

各プロジェクト会議による前期の取組の検証・改善(資料)



学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、各主任を中心にしたプロジェクトチームや学年部の組織力の向上に加え、授業力向上アドバイザーを中心に、校内研究と連動しながら個々の教員の授業力を向上させています。

そのような組織と個を育てる実践により、全職員の学校経営への参画意識が高まっています。そのため、夏季休業中の宿題の点検を管理職も含め全職員で行ったので、約1時間で確認できたそうです。このようにチームワークが高まる事で、働き方改革にもつながっています。



今後は、4点セットの取組内容によっては期間を決めて集中して行ったり、児童会に任せることで自治力を高めたりすることで、子ども達自身が成長を感じるようなやり方も検討してみたいでしょうか。また、このような素晴らしい実践を、ブロックの小学校や中学校と連携しながら推進することを期待します。



授業から学ぶ

2年道徳や5年英語の授業では、子供達が「決める」場を設けており、子ども達は意欲的に参加していました。3, 4年体育では、多くの子ども達が自分が考える改善点を説明でき、聴いている子ども達の姿勢も良かったです。どの授業も、解決したくなるような「課題」設定までの教師の発問が素晴らしかったです。校内研究の「決める」「求め・深める」「活かす」が活かされた内容でした。



NO.194 2022年10月 臼杵市立市浜小学校

意思表示

友達の意見にうなずく。拍手をする。積極的に授業に参加している。



NO.196 2022年10月 臼杵市立市浜小学校

発言できる

笑顔で聴く人が、頷いて共感してくれる人がいる。だから、自分の思いが言える。



NO.195 2022年10月 臼杵市立市浜小学校

思いやり

発言者の方を向くのは、相手への優しさから。学級のきまりには意味がある。